

『真光寺川 里親の会』通信

7月号 —通算第63号—

2006年7月9日

まちだ市民大学「町田の環境体験講座」を真光寺川で・・・

6月11日（日）例会日に合わせて、まちだ市民大学「町田の環境体験講座」の教程を担当することになりました。生憎にも梅雨の最中、朝から雨でしたが、スタッフを含めて約30名が鶴見川との合流地点・開戸親水場に集合しました。

水かさも増しておりますので予定していた「川の清掃作業」は中止とし、「いちよう会館」まで移動して、室内で「パックテスト」の方法を、穴の開け方・空気の出し方・水の入れ方などと勉強したあと、**和光鶴川小学校の大川敏明先生からTVで放映されたビデオテープや子ども達の作成したレポート等を含んだ映像を映し出しながら「真光寺川と子ども達」と題するお話**を頂きました。

4年生になると以前から川の学習をしている。和光小学校（世田谷）では多摩川で、和光鶴川小学校では鶴見川と真光寺川を一年おきにフィールドとして活動してきた。6年ほど前になるが、ある生徒が一枚のメッセージを川の中州においてきた。**「真光寺川を調べています。昔の事など話を聞かせてください。担任は大川先生」**＜編集者挿入＞

それがきっかけとなり清流にする会とのお付き合いが始まったのです。**ナマズ大好き少年が真光寺川で小さなナマズを捕まえてきました。餌も研究して水槽で飼育し、ペットショップで買って来た餌も食べてくれたと、毎日観察しは報告してくれました。今では中学生となっているが「ナマズが死んでしまった」と悲しい報告も貰いました。その子が描いた版画「鯰の夫婦」は清流にする会の「黄色のTシャツ」の一枚にも取上げられ好評を得ました。**

園田副校長先生からのお話だとの前置きで、**3期生の卒業**

生が、今年東京電機大学理工学部一年生となり、毎日2時間かけて埼玉県郊外のキャンパスに通っている。その彼が進路を決めるとき「物作り」と「川」そして「環境問題」が自分の中で結びつき、「災害」と「環境」と「河川土木」に関わる研究をしたいと結論した。彼が4年生の総合学習で「鶴見川」に夢中となり、よく川に通い、生き物とりと川の研究に没頭した影響だろう。と大変嬉しいお話をして頂き、受講生・スタッフともども大きな感動を頂き、終了**いたしました。**

授業終了後オプションとして、真光寺川源流の一つでもある「くぼだいら」にEM窪平を訪ねるミニウォークを行いました。真光寺川を遡り広袴調整池で鳥の観察をしながら、宅地造成のため暗渠となった真光寺川の上を流れるコンクリートの“せせらぎ緑道”でチョロチョロの流れを観察して上流の観泉寺にお参りして窪平に到着しました。リーダーの仲村達郎氏が雨の中すでに待ち受けて下さいました。

EM窪平では**EM菌を活用して生ゴミを処理。1週間程で殆んどが土に返り土壌改良に役立っている。連作を嫌う作物でもここでは毎年続けて作っているが、全く問題は無い。勿論無農薬・無化成肥料での耕作で大きな成果を得ている。生ゴミ処理は「ゴミゼロ」運動にも繋がることで、町田市でも「ゼロ・ウェイスト」宣言を行う方向で努力していきたい。**と仲村さんの話でした。



7月29日(土)は『真光寺川まつり』です

10時に下堰橋に集合して下さい。 ☆川あそび(水鉄砲・笹舟・魚とり) ☆めだかプレゼント ☆アトラクション(和光鶴小の父母) のほかに今年も ☆Tシャツ特別販売&在庫セールも行います。

ホームページをリニューアルいたしました

不本意ながら、長い間ページの更新もせず皆さんに失望と落胆をさせておりましたが、このほど漸く面目新たなホームページとしてお目見えする事が出来ました。今は未だ新たな書き込みもありませんが、「里親通信」PDF版の掲載やリンクページの新設をいたしました。カワセミの宿として「掲示板」の掲載も試みたのですが、プロバイダーの関係で現在は開設できませんでした。

今回の作業については町田市シルバー人材センターのHPチーム・田中良也氏に全面的なお世話になりました。紙面を借りて厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

『めだか基金』ポスト

郵便振替で生江 透さん(真光寺3丁目)。石橋 英作さま(能ヶ谷町)。飲み会の割り勘残カンパは一金会(2回)等々で6月は8,826円でした。

ご厚志を頂くに当って、ご負担をかけない様に「印字済払込取扱票」をポスト脇のファイルに入れてあります。18年4月より振込手数料が値上げとなりましたので、「赤インク印字の払込取扱票」をご利用頂ければ、振込手数料は加入者負担となり、皆様には振込手数料をご負担頂かず、手数料無料でお振込みが出来るようにいたしました。但しなるべくATMをご利用ください(ATMの場合は手数料据え置きです)どうかよろしく願いいたします。

郵便振替 『00150-4-574114』
加入者名 『真光寺川里親の会』

今回も素晴らしいお便りをたくさん戴きました

- ※ 7月川まつり寄付金として・・・・・・(生江 透さま：郵便振替で)
- ※ いつも「通信」をありがとうございます・・・・・・(石橋 英作さま：郵便振替で)
- ※ 里親通信ありがとうございます。またホームページのリニューアルもおめでとうございます。これからの充実を楽しみにしています。もしよろしければ私どもの学校へのリンクも張っていただけるとうれしいです。6月6日、4年1組の第二回真光寺川生き物調査はタレントの内田やや子さん(樹木きりんさんの娘さん)もいらして行いました。20センチはあるかと思う大きなじょうがかかりました。・・・・・・(和光鶴川小学校・園田先生：Eメールで)

私たちの行動基準

1. 私たちの活動は、地元や地域の人たちに支持されているか。
2. 私たちの活動は、自然に対して謙虚であるか。
3. 私たちの活動は、誰にも解るように説明されているか。

8月の例会は13日です。

☆ スケジュール 9:30 開戸親水場 集合

09:30 定点観測

10:00 開戸親水場～神明橋間のオペレーション(クリーン作戦)

12:00 作戦会議：里親通信発送(会場は『いちよう会館』です) 川まつり最終打ち合わせ

14:30 解散予定

[『http://www5.ocn.ne.jp/~shinkoji/』](http://www5.ocn.ne.jp/~shinkoji/)

『真光寺川 里親の会』会長：山口 拓郎 町田市鶴川1-10-13 TEL/Fax 042-735-0382

事務局：町田市真光寺3-3-1 公社住宅6-105 高橋日出男 TEL/Fax 042-735-0947 e-mail hide3@apricot.ocn.ne.jp